

第 1 回 出前授業開催について 東京都下水道工事專業者協会×管路管理総合研究所

概要

9 月 21 日（金）、新宿区立四谷第六小学校にて、小学 3 年生を対象に出前授業が開催されました。平成 29 年 4 月に出前授業 PT が発足し、あしかけ 1 年 5 か月でようやく、第 1 回目の開催が実現致しました。皆様のおかげをもちまして、盛況のうちに終えることができましたことを、ご報告させていただきます。

場所/日時

四谷第六小学校 家庭科室

平成 30 年 9 月 21 日（金） 一限目 8：40～9：30 二時限目 9：35～10：20

受講者

| 三年一組 | 三年二組 | 合計 |
|------|------|------|
| 32 人 | 33 人 | 65 人 |

※オブザーバー

東京都下水道工事專業者協会 : 武井会長

東亜グラウト工業 株式会社 : 川浪氏、平野氏、梅林氏

※スタッフ

講師（管路管理総合研究所） : 金氏、山崎氏

PT : 松田委員、武井委員、朝倉委員

※プレス

水道産業新聞社 : 大友氏

株式会社 環境新聞社（月刊下水道） : 東峯氏

授業内容

今回の受講者は小学 3 年生でしたので、子供達が飽きないようにクイズ形式を多く取り入れ、下水道の役割、処理方法、大切さ、維持管理の重要性を説明しました。その後、下水道に流してはいけないものを学んでもらう一貫として、ティッシュとトイレトペーパーを別々のビーカーに入れ、かき回すことにより、トイレトペーパーは溶けるけど、ティッシュは溶けないからトイレに流してはいけない、ということを経験してもらいました。

クイズは皆さん積極的に参加され、正解すると本当に喜び、とても楽しんでいる様子でした。実験も盛り上げ、意地でもティッシュを溶かそうと必死でかき回す生徒もいました。

来年四年生になると、社会科の授業の一貫として、落合水再生センターに見学に行くので、水再生センターの仕組みを簡単に説明し、最後にアンケート及びノベルティーを配布して授業を終了しました。

授業後、校長先生及び担任の先生とも懇談させていただきました。授業内容についても満足して頂き、「来年もできればお願いしたい」と有難いお言葉も頂戴致しました。



クイズに積極的に参加し、正解すると大喜び！



下水道の大きさを当てるジェスチャーゲーム



実験で真剣に割りばしをかき回す生徒



下水道工事中の水替え方法を質問する子も



ノベルティーを喜んで受け取ってくれます



事業の様子を暖かく見つめる武井会長



校長先生を含んだ懇談会